

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
特別講義Ⅲ Special Lecture Ⅲ		情報メディア学科 (IT パスポート)	1年次	後期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
講義	2	選択	呉 靱	
概要				
<p>IT パスポート試験は国家資格である情報技術者試験の中の一つの試験区分で、情報技術に携わる業務に就く者だけではなく、情報技術を活用していこうとするすべての職業人を対象とした資格である。これの取得は情報技術に関する共通的な基礎知識を習得したことの証にもなりうる。</p> <p>本講義では、この試験に合格するための基礎力をつけることを目的とし、IT パスポート試験シラバスに沿って学習を進めていく。毎回の授業において、まず問題を解いてもらい、その後関連知識について解説を行う。なお、本講義の内容はテクノロジー系の知識に限られる。</p>				
到達目標				
<ol style="list-style-type: none"> (1) 基数変換、論理演算、情報の単位、デジタル化、文字の表現についての問題を解ける。 (2) 基本的なデータ構造と基本的なアルゴリズム、流れ図、プログラミング・プログラム言語についての問題を解ける。 (3) コンピュータのプロセッサ、メモリ、入出力デバイスおよびシステムの構成、システムの評価指標についての問題を解ける。 (4) オペレーティングシステム、ファイルシステム、開発ツールおよびコンピュータや入出力装置についての問題を解ける。 (5) ヒューマンインタフェースとその設計およびマルチメディアの技術と応用についての問題を解ける。 				
授業内容とすすめ方				
<ol style="list-style-type: none"> 1 ガイダンス (IT パスポート試験について) 2 基礎理論① (離散数学) 3 基礎理論② (応用数学) 4 基礎理論③ (情報に関する理論) 5 基礎理論④ (データ構造とアルゴリズム) 6 基礎理論⑤ (データ構造とアルゴリズム) 7 基礎理論⑥ (プログラミング・プログラム言語) 8 基礎理論⑦ (その他の言語) 9 コンピュータシステム① (コンピュータ構成要素) 10 コンピュータシステム② (システム構成要素) 11 コンピュータシステム③ (ソフトウェア) 12 コンピュータシステム④ (ハードウェア) 13 技術要素① (ヒューマンインタフェース) 14 技術要素② (マルチメディア) 15 総合演習 				
テキストおよび 参考文献	テキスト：適宜プリント配布 参考図書：滝口直樹著、「ゼロからはじめる IT パスポートの教科書」、とりい書房など			
メッセージ な	IT パスポート試験合格を目指す意欲がある学生はもちろん、受験するまでは考えていない学生も情報関連授業の内容の復習になりますので、受講を歓迎します。			

ループリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 基数変換、論理演算、情報の単位、デジタル化、文字の表現についての問題を解ける。	八割以上の問題を解ける。	六割以上の問題を解ける。	四割以上の問題を解ける。	解ける問題が四割未満。	定期試験 (知識・理解・思考力・判断力)	20%
(2) 基本的なデータ構造と基本的なアルゴリズム、流れ図、プログラミング・プログラム言語についての問題を解ける。	八割以上の問題を解ける。	六割以上の問題を解ける。	四割以上の問題を解ける。	解ける問題が四割未満。	定期試験 (知識・理解・思考力・判断力)	20%
(3) コンピュータのプロセッサ、メモリ、入出力デバイスおよびシステムの構成、システムの評価指標についての問題を解ける。	八割以上の問題を解ける。	六割以上の問題を解ける。	四割以上の問題を解ける。	解ける問題が四割未満。	定期試験 (知識・理解・思考力・判断力)	20%
(4) オペレーティングシステム、ファイルシステム、開発ツールおよびコンピュータや入出力装置について問題を解ける。	八割以上の問題を解ける。	六割以上の問題を解ける。	四割以上の問題を解ける。	解ける問題が四割未満。	定期試験 (知識・理解・思考力・判断力)	20%
(5) ヒューマンインタフェースとその設計およびマルチメディアの技術と応用についての問題を解ける。	八割以上の問題を解ける。	六割以上の問題を解ける。	四割以上の問題を解ける。	解ける問題が四割未満。	定期試験 (知識・理解・思考力・判断力)	20%